本資料は、タペストリー・インクが2023年8月10日（木）午前7時（日本時間：同日午後8時）に発表したプレスリリースの日本語翻訳版です。

＜報道関係者各位＞

タペストリー・インク
カプリ・ホールディングス・リミテッドの買収に関する最終契約を発表
アイコニックなラグジュアリーファッションブランドを擁する
強力なグローバル・マルチブランド企業の確立へ

- **独自の世界観を持つ 6 つのブランドを統合し、消費者セグメント、国や地域、製品カテゴリーの全般にわたってポートフォリオを拡大**
- **両会社併せて前年度、120 億ドル超の収益と 20 億ドル近い調整後営業利益を創出**
- **ランレートベースで 2 億ドルを超える大幅なコストシナジーの可能性**
- **買収によりタペストリーの調整後ベースの EPS が即座に増大する見込み**
- **タペストリーの取締役会は増配を承認**

こちらのリンクから投資家向けの説明資料（英語のみ）がダウンロードできます。

ニューヨーク 2023 年 8 月 10 日 ― ニューヨークに本拠地を置き、アイコニックなアクセサリーとライフスタイルのブランド、コーチ、ケイト・スペード、スチュアート・ワイツマンを展開するグローバル企業 タペストリー・インク（NYSE：TPR）と、ヴェルサーチェ、ジミー チュウ、マイケル・コースを展開するグローバルなファッションラグジュアリーグループ、カプリ・ホールディングス・リミテッド（NYSE：CPRI）は、本日、タペストリーのカプリ・ホールディングス買収に関する最終契約に合意したことを発表しました。合計の企業価値は約 85 億ドルとなり、取引条件に基づいてカプリ・ホールディングスの株主は 1 株当たり 57.00 ドルの現金を受け取ることになります。

この買収により、グローバル展開する補完性の高い 6 つのブランドが統合され、タペストリーのデータリッチなカスタマーエンゲージメント・プラットフォームと多様な D2C 運営モデルで強化されます。合併後の会社は 75 カ国以上に事業展開し、全世界で年間売上高 120 億ドルを超える規模となり、前年度の調整後営業利益は約 20 億ドルとなります。

タペストリー・インク最高経営責任者のジョアン・クレヴォイセラは「カプリ・ホールディングスの買収を発表できることを嬉しく思います。これによって、6 つのアイコニックなブランドと優れたグローバルチームを集結させることができます。タペストリーは、優れたデザインとクラフトマンシップ、お客様への揺るぎないフォーカスを通じて永続的なブランドを構築することに情熱を持った組織です。重要なのは、成功を後押しし、イノ

ベーション、アジリティー、強力な財務成績を促進する、ダイナミックなデータドリブンのカスタマーエンゲージメント・プラットフォームを構築したことと、この強みを活かして幅広いブランドポートフォリオで競争優位性を活用する準備ができていることです。コーチ、ケイト・スペード、スチュアート・ワイツマンと、ヴェルサーチェ、ジミー チュウ、マイケル・コースの組み合わせによる強力なグローバルラグジュアリーグループが新たに誕生することで、世界中の消費者、従業員、コミュニティー、株主の価値向上を推進するまたとない機会が得られます」と述べています。

カプリ・ホールディングス・リミテッドの会長兼最高経営責任者のジョン・D・アイドルは「今回の発表はカプリ・ホールディングスにとって大きな節目となります。これは、ヴェルサーチェ、ジミー チュウ、マイケル・コースを現在のようなアイコニックでパワフルなラグジュアリーファッションブランドに成長させるために私たちのチームが成し遂げてきたことすべての証です。私たちは、この合併が株主の皆様に即座に価値をもたらすものと確信しています。またカプリ・ホールディングスがより大規模でより多様化した企業の一員となることで、世界中の献身的な従業員にも新たな機会がもたらされるでしょう。タペストリーと一緒になることで、ブランド独自の DNA を守りながら、グローバルリーチの拡大を加速するためのより多くのリソースと能力を手に入れることができるのです」と述べています。

タペストリー・インク最高財務責任者兼最高執行責任者のスコット・ロウは「カプリ・ホールディングスの買収は、当社の戦略的アジェンダを加速させ、重要な価値創造の機会となります。重要なのは、この合併は調整後ベースで即座に利益を生み、タペストリーの株主総利益を向上させることです。これには取引成立後 3 年間で予想される 2 億ドル以上のランレートコストシナジーが含まれます。さらに、タペストリーの多様で強力かつ安定したキャッシュフローにより、投資適格格付けの維持というコミットメントに沿って事業への投資を継続し、負債を迅速に返済する一方、本日発表した 1 株当たり配当金の 17%増額を含め、株主への資本還元が可能になります。結論として、私たちは有意義な株主価値を提供するために絶え間ない努力を続ける規律ある財務の運営責任者であり資本の配分者なのです」と述べています。

説得力のある戦略的な組み合わせと財務的な合理性

カプリ・ホールディングスの買収は、消費者中心のブランドビルダーで、規律ある事業者であるタペストリーの基本理念に基づくものであり、戦略的および財務的な成長アジェンダを加速させるものです。この組み合わせにより以下が可能になります。

消費者セグメント、国や地域、製品カテゴリー全体でポートフォリオのリーチと多様性を拡大

- 消費者セグメントをグローバルにカバーするアイコニックなラグジュアリーファッションブランドを擁する強力なマルチブランド企業を確立します。

- ハンドバッグ、アクセサリー、フットウェア、アパレルの魅力的で活発な2,000億ドル超の世界ラグジュアリー市場でタペストリーのポートフォリオを構築。深い経験と専門知識を持つタペストリーが、ラグジュアリーの消費者と市場セグメントにより深いアクセスを提供します。
- アジアとヨーロッパで、タペストリーとカプリ・ホールディングスがそれぞれのポジションを高度に補完し合い、グローバル展開と地理的な多様化を拡大します。
- カプリ・ホールディングスが広範な専門知識と更なる成長の機会をもたらし、ライフスタイル・カテゴリー、特にフットウェアとレディ トゥ ウェアの分野の浸透を図ることでタペストリーの製品提供を拡大します。

タペストリーのカスタマーエンゲージメント・プラットフォームを活用し、D2Cの機会を促進

- タペストリーのカスタマーエンゲージメント・プラットフォーム、データ分析能力、最新のテクノロジー・インフラを活用し、消費者とのつながりを推進します。
- カプリ・ホールディングスにおけるD2Cの浸透を長期的に高めることを目標として、タペストリーの実績ある収益性の高いD2Cモデルをさらに活用する機会を創出します。

大幅なコストシナジーの可能性を創出

- 運営コストの削減とサプライチェーンの効率化により、取引成立後3年以内に2億ドル以上のランレートコストシナジー実現が見込まれます。

高度に多様化され、強力で安定したキャッシュフローを創出

- タペストリーがクラス最高の業務遂行能力を持つ、盤石かつ利益率の高いカテゴリーでポートフォリオを構築し、強力で安定したキャッシュフローを創出します。
- 事業への再投資を継続しながら、迅速なデレバレッジを可能にする多額のキャッシュフローを創出します。

パーパス（存在意義）主導型で人材重視の企業としての継続的発展を推進

- イノベーション、インクルーシビティー、クリエイティビティーという共通の価値観を持つ全世界33,000人以上の情熱的な従業員を集結させ、社内でのキャリアモビリティーと成長のための新たな機会を提供します。
- 両社を併せた会社は、より持続可能で公平かつインクルーシブな未来に向けた進歩を推進するという共通の使命にフォーカスし、包括的で影響力のあるESG戦略を推進できる有利な立場にあります。重要なのは、このコミットメントの一環として、成長性がありダイナミックで多様性のある企業文化を醸成していくため、従業員が独自の視点で貢献するように引き続き呼びかけていくことです。

株主総利回り（TSR）向上への道筋を確立

- 調整後ベースでEPSの2桁台の大幅増加や魅力的なROICを含む、大幅な財務的リターンが期待されます。
- 既存のタペストリー単独のTSRプランを強化し、会社の財務規律と価値創造へのコミットメントを明確にします。
- 資本還元へのコミットメントを継続。タペストリーの取締役会が承認した1株当たり四半期配当の17%増額の結果、2024会計年度には1株当たり1.40ドル、約3億2,500万ドルの配当が見込まれます。

取引の詳細

タペストリー・インクとカプリ・ホールディングス・リミテッドのそれぞれの取締役会は全会一致で本取引を承認しました。この取引はカプリ・ホールディングスの株主の承認、必要となる規制当局の承認の取得、その他の慣例的な取引完了条件に従って 2024 年（暦年）に完了する予定です。

カプリ・ホールディングスに対する 1 株当たり 57.00 ドルの全額現金による買収提案は、2023 年 8 月 9 日までの 30 日間の売買高加重平均価格に対して約 59％のプレミアムに相当します。この取引による企業価値の総額は約 85 億ドルで、調整後の EBITDA 倍率は直近 12 ヵ月実績で 9 倍、予想されるシナジー効果を含めると 7 倍となります。

この取引は資金調達条件の対象ではありません。タペストリー・インクは、バンク・オブ・アメリカ N.A. （Bank of America N.A.）とモルガン・スタンレー・シニア・ファンディング・インク（Morgan Stanley Senior Funding, Inc.）からフルコミットのブリッジファイナンスで 80 億ドルを確保しました。約 85 億ドルの買収価格は、シニア債、タームローン、タペストリーの余剰現金の組み合わせによって賄われる予定で、その一部はカプリ・ホールディングスの既存の未払い債務に充当されます。

重要なのは、タペストリーが格付け機関と連携し、投資適格格付けを堅持することを確約していることです。タペストリーは、債務削減によるデレバレッジを優先するため自社株買戻しプログラムを一時停止し、取引完了後 24 カ月以内に負債/EBITDA のレバレッジ比率が 2.5 倍未満になると見込んでいます。またタペストリーは、長期的なレバレッジ目標を負債/EBITDA の 2.5 倍未満に設定しています。

アドバイザー

モルガン・スタンレー（Morgan Stanley & Co LLC）がタペストリー・インクの専属の財務アドバイザーを務めており、レイサム・アンド・ワトキンス（Latham & Watkins LLP）が法務アドバイザーを務めています。カプリ・

ホールディングス・リミテッドの財務アドバイザーはバークレイズ（Barclays）、法務アドバイザーはワクテル・リプトン・ローゼン・アンド・カッツ（Wachtell Lipton Rosen & Katz）です。

カンファレンスコールについて

タペストリー・インクとカプリ・ホールディングス・リミテッドは、2023 年 8 月 10 日午前 8 時（米国東部時間）より本取引に関する共同のカンファレンスコールを開催します。ご関心のある方は、インターネットにてライブのウェブキャスト www.tapestry.com/investors または www.capriholdings.com にアクセスされるか、カンファレンスコール（1-866-847-4217 または 1-203-518-9845 にダイアルし、カンファレンス ID 630423 を入力してください）へお申し込みください。電話による再放送（1-888-562-2849 または 1-402-220-7359 にダイアル）は同日の米国東部標準時、正午より 90 営業日の間お聞きいただけます。ウェブキャストの再放送はタペストリー・インクのウェブサイト上で 90 営業日の間アクセスすることができます。プレゼンテーションスライドも www.tapestry.com/investors でご覧いただけます。

今後の予定について

タペストリー・インクは 8 月 17 日（木）に 2023 年度第 4 四半期および通期の業績を報告する予定です。タペストリーはすでに発表済みのガイダンスの範囲内の年間収益および希薄化後一株当たり利益を報告する予定です。

本取引の発表に伴い、カプリ・ホールディングス・リミテッドは予定されていた決算説明のカンファレンスコールを開催せず、本日 8 月 10 日の市場終了後にプレスリリースを通じて 2024 会計年度第 1 四半期の財務報告をする予定です。カプリ・ホールディングスの 2024 年度第 1 四半期の収益および希薄化後 1 株当たり利益は、以前に公表されたガイダンスの範囲を若干上回る見込みです。 カプリ・ホールディングスは今後の業績見通しを提供する予定はありません。プレスリリースはカプリ・ホールディングス・リミテッド公式ウェブサイトの投資家向け情報ページでご覧いただけます。

タペストリー・インクについて

タペストリー・インクは、コーチ、ケイト・スペード ニューヨーク、スチュアート・ワイツマンのそれぞれが持つ魅力を集結させたグローバルなマルチブランド企業です。各ブランドが唯一無二の個性をもつ存在でありながら、独自性のある商品と、チャネルや国・地域を超えたブランドならではのカスタマーエクスペリエンスによって定義される革新性と本物志向のコミットメントを共有しています。タペストリー・インクは総合力を発揮して、お客様に感動を与え、コミュニティーに力を与え、ファッション業界をより持続可能なものにするとともに、公平で、インクルージョンとダイバーシティーに富んだ企業へと進化していきます。個々の象徴的ブランドがひとつになることで、無限の可能性を追求できるのです。タペストリー・インクの詳細については

http://www.tapestry.com（英語のみ）をご覧ください。タペストリー・インクに関する重要なニュースと情報については、Investor Relations のセクション www.tapestry.com/investors をご覧ください。さらに、投資家の皆様はタペストリー・インクのニュースリリース及び証券取引委員会への報告を引き続きご確認ください。タペストリー・インクは投資家の皆様への主要な情報の配信網としてこれらを活用しており、一部には重要情報や未公開情報が含まれている場合があります。タペストリー・インクの普通株式はニューヨーク証券取引所でティッカーシンボル TPR で取引されています。

カプリ・ホールディングス・リミテッドについて

Capri Holdings Limited は世界的なファッションラグジュアリーグループで、デザイン、スタイル、職人技において業界のリーダーであるヴェルサーチェ、ジミー チュウ、マイケル・コースといった象徴的なブランドで構成されています。そのブランドは、ファッションラグジュアリーカテゴリーの全範囲をカバーしており、扱う製品にはウィメンズ・メンズアクセサリー、フットウェア、既製服、及びウェアラブル技術、時計、宝石、眼鏡、そしてフレグランス製品の全ラインが含まれます。会社の目標は、グループのブランドが、独立性と専門性の DNA を維持しながら、国際的な展開力を今後も拡大し続けることです。Capri Holdings Limited は、CPRI のティッカーで、ニューヨーク証券取引所に上場しています。

Forward-Looking Statements

This communication relates to a proposed business combination transaction between Tapestry, Inc. and Capri Holdings Limited (“Capri”). This communication includes forward-looking statements within the meaning of Section 27A of the Securities Act of 1933 and Section 21E of the Securities Exchange Act of 1934. Forward-looking statements relate to future events and anticipated results of operations, business strategies, the anticipated benefits of the proposed transaction, the anticipated impact of the proposed transaction on the combined company’s business and future financial and operating results, the expected amount and timing of synergies from the proposed transaction, the anticipated closing date for the proposed transaction and other aspects of our operations or operating results. These forward-looking statements generally can be identified by phrases such as “will,” “expects,” “anticipates,” “foresees,” “forecasts,” “estimates” or other words or phrases of similar import. It is uncertain whether any of the events anticipated by the forward-looking statements will transpire or occur, or if any of them do, what impact they will have on the results of operations and financial condition of the combined companies or the price of Tapestry, Inc. or Capri stock. These forward-looking statements involve certain risks and uncertainties, many of which are beyond the parties’ control, that could cause actual results to differ materially from those indicated in such forward-looking statements, including but not limited to: the effect of the announcement of the merger on the ability of Tapestry, Inc. or Capri to retain and hire key personnel and maintain relationships with customers, suppliers and others with whom Tapestry, Inc. or Capri do business, or on Tapestry, Inc.’s or Capri’s operating results and business generally; risks that the merger disrupts current plans and operations and the potential difficulties in employee retention as a result of the merger; the outcome of any legal proceedings related to the merger; the ability of the parties to consummate the proposed transaction on a timely basis or at all; the satisfaction of the conditions precedent to consummation of the proposed transaction, including the ability to secure regulatory approvals on the terms expected, at all or in a timely manner; the ability of Tapestry, Inc. to successfully integrate Capri’s operations; the ability of Tapestry, Inc. to implement its plans, forecasts and other expectations with respect to Tapestry, Inc.’s business after the completion of the transaction and realize expected synergies; and business disruption following

the merger. For additional information about other factors that could cause actual results to differ materially from those described in the forward-looking statements, please refer to Tapestry, Inc.'s and Capri's respective periodic reports and other filings with the SEC, including the risk factors identified in Tapestry, Inc.'s and Capri's most recent Quarterly Reports on Form 10-Q and Annual Reports on Form 10-K. The forward-looking statements included in this communication are made only as of the date hereof. Neither Tapestry, Inc. nor Capri undertakes any obligation to update any forward-looking statements to reflect subsequent events or circumstances, except as required by law.

No Offer or Solicitation

This communication is not intended to and shall not constitute an offer to buy or sell or the solicitation of an offer to buy or sell any securities, or a solicitation of any vote or approval, nor shall there be any sale of securities in any jurisdiction in which such offer, solicitation or sale would be unlawful prior to registration or qualification under the securities laws of any such jurisdiction. No offering of securities shall be made, except by means of a prospectus meeting the requirements of Section 10 of the U.S. Securities Act of 1933, as amended.

Additional Information and Where to Find It

This communication relates to the proposed transaction involving Capri Holdings Limited ("Capri"). In connection with the proposed transaction, Capri will file relevant materials with the U.S. Securities and Exchange Commission (the "SEC"), including Capri's proxy statement on Schedule 14A (the "Proxy Statement"). This communication is not a substitute for the Proxy Statement or for any other document that Capri may file with the SEC and send to its shareholders in connection with the proposed transaction. The proposed transaction will be submitted to Capri's shareholders for their consideration. Before making any voting decision, Capri's shareholders are urged to read all relevant documents filed or to be filed with the SEC, including the Proxy Statement, as well as any amendments or supplements to those documents, when they become available because they will contain important information about the proposed transaction.

Capri's shareholders will be able to obtain a free copy of the Proxy Statement, as well as other filings containing information about Capri, without charge, at the SEC's website (www.sec.gov). Copies of the Proxy Statement and the filings with the SEC that will be incorporated by reference therein can also be obtained, without charge, by directing a request to Capri Holdings Limited, 90 Whitfield Street, 2nd Floor, London, United Kingdom W1T 4EZ, Attention: Investor Relations; telephone +1 (201) 514-8234, or from Capri's website www.capriholdings.com.

Participants in the Solicitation

Capri and certain of its directors, executive officers and employees may be deemed to be participants in the solicitation of proxies in respect of the proposed transaction. Information regarding Capri's directors and executive officers is available in Capri's proxy statement for its 2023 annual meeting of shareholders, which was filed with the SEC on June 15, 2023. Other information regarding the participants in the proxy solicitation and a description of their direct and indirect interests, by security holdings or otherwise, will be contained in the Proxy Statement and other relevant materials to be filed with the SEC in connection with the proposed transaction when they become available. Free copies of the Proxy Statement and such other materials may be obtained as described in the preceding paragraph.

###